



## 2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社壽屋 上場取引所 東  
 コード番号 7809 URL <https://www.kotobukiya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 一行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 村岡 幸広 (TEL) 042-522-9810  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年6月期第3四半期の業績 (2019年7月1日~2020年3月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	5,027	△12.5	△97	—	△119	—	△98	—
2019年6月期第3四半期	5,743	△12.7	25	△94.6	4	△99.0	△3	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年6月期第3四半期	△36.63		—					
2019年6月期第3四半期	△1.19		—					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	7,567	2,615	34.6
2019年6月期	7,733	2,855	36.9

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 2,615百万円 2019年6月期 2,855百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2020年6月期の業績予想 (2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△15.6	100	△63.3	70	△71.4	48	△65.1	17.86

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年6月期3Q	2,756,400株	2019年6月期	2,751,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年6月期3Q	69,393株	2019年6月期	30,593株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年6月期3Q	2,699,727株	2019年6月期3Q	2,742,380株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景として緩やかな回復基調となりましたが、米国・中国間の貿易摩擦や英国のEU離脱問題に対する先行き懸念や、新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞等により、先行きが非常に不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社は世界各国の顧客ニーズに合わせた魅力ある新製品開発を行うと共に、自社IP (Intellectual Property: キャラクターなどの知的財産) による製品開発に特に注力してまいりました。

国内市場では「メガミデバイス」シリーズより2020年1月に「BULLET KNIGHTS ランサー HELL BLAZE」を発売しました。後頭部から伸びるチューブは柔らかいリード線を使用しており、自在に曲げることができ、昨年10月に発売した「兼志谷シタラ (かねしやしたら)」に続き、装着して楽しめるプラモデルシリーズとして好調に推移しております。また「フレームアームズ・ガール」シリーズより2020年1月に「フレームアームズ・ガール ハンドスケール ステイレット」を発売し、その関連製品である「フレームアームズ」、「モデリング・サポート・グッズ」等の販売にも注力しました。他社IP製品については、2020年1月にTVアニメ「盾の勇者の成り上がり」よりフィギュア「ラフタリア」を発売しました。尻尾や耳の質感にもこだわり、キャラクターらしさを引き立て、国内市場だけではなく海外市場にも需要があり、売上を伸ばしました。2020年2月にはTVアニメ「まちカドまぞく」よりフィギュア「千代田桃」を発売しました。フリルをあしらったスカートやなびくりボンなど繊細な造形が好評を得て、売上に貢献いたしました。

海外市場では、2020年2月には米国ニューヨークで開催される玩具、ゲーム、エンターテインメント等、約1,000社以上の企業が出展する見本市である「ニューヨーク・トイフェア」に出展、最新製品のサンプルを含めた製品の展示等を行い、世界各国へ向けた製品及びブランドアピール、プロモーションを積極的におこないました。自社IP製品についても「フレームアームズ・ガール」、「メガミデバイス」シリーズをはじめアジアを中心に好評を得ており、地域ごとのローカライズ活動に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、上記取組みを積極的に行い、フィギュアの売上高は順調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、製品の生産が計画どおり進まず、生産・出荷に影響を及ぼしたことに加えて店舗の臨時休業や外出自粛に伴う来店客数の大幅な減少等により、売上高は5,027,584千円(前年同期比12.5%減)、営業損失は97,871千円(前年同期は25,881千円の営業利益)、経常損失は119,924千円(前年同期は4,142千円の経常利益)、四半期純損失は98,894千円(前年同期は3,269千円の四半期純損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は7,567,583千円となり、前事業年度末に比べ165,502千円(2.1%)の減少となりました。

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は3,876,090千円で、前事業年度末に比べ73,160千円(1.9%)減少しております。これは現金及び預金の増加318,299千円、仕掛品の増加102,570千円及び前渡金の増加232,979千円があった一方で、売掛金の減少891,285千円があったことが主な要因であります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は3,691,493千円で、前事業年度末に比べ92,342千円(2.4%)減少しております。これは建物の減少87,863千円があったことが主な要因であります。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は1,578,120千円で、前事業年度末に比べ73,113千円(4.4%)減少しております。これは短期借入金の増加200,000千円があった一方で、買掛金の減少159,220千円、1年内返済予定の長期借入金の減少15,685千円、その他に含まれる未払金の減少61,122千円が主な要因であります。

#### (固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は3,374,289千円で、前事業年度末に比べ147,549千円(4.6%)増加しております。これは長期借入金の増加126,654千円が主な要因であります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は2,615,173千円で、前事業年度末に比べ239,939千円(8.4%)減少しております。これは配当金の支払いによる81,612千円の減少、自己株式の取得による62,494千円の減少及び四半期純損失98,894千円を計上したことにより利益剰余金が減少したことが主な要因であります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月13日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細は、本日(2020年5月13日)公表しました「業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,406,713	1,725,013
売掛金	1,298,289	407,004
商品及び製品	532,222	594,507
未着品	71,472	34,740
仕掛品	298,828	401,399
貯蔵品	4,027	4,761
前渡金	131,283	364,262
前払費用	146,968	237,195
その他	152,274	200,036
貸倒引当金	△92,830	△92,830
流動資産合計	3,949,250	3,876,090
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,071,076	1,983,212
土地	708,408	708,408
その他(純額)	435,572	396,167
有形固定資産合計	3,215,057	3,087,787
無形固定資産	83,670	72,018
投資その他の資産	485,108	531,687
固定資産合計	3,783,836	3,691,493
資産合計	7,733,086	7,567,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	361,797	202,576
短期借入金	400,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	371,870	356,185
賞与引当金	37,338	38,961
ポイント引当金	50,641	45,561
その他	429,587	334,835
流動負債合計	1,651,234	1,578,120
固定負債		
長期借入金	2,859,452	2,986,106
退職給付引当金	101,607	114,652
役員退職慰労引当金	205,600	213,325
資産除去債務	20,260	20,386
その他	39,819	39,819
固定負債合計	3,226,739	3,374,289
負債合計	4,877,974	4,952,410
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	441,309	442,839
資本剰余金	403,809	405,339
利益剰余金	2,055,352	1,874,845
自己株式	△45,357	△107,851
株主資本合計	2,855,112	2,615,173
純資産合計	2,855,112	2,615,173
負債純資産合計	7,733,086	7,567,583

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,743,100	5,027,584
売上原価	3,909,764	3,256,495
売上総利益	1,833,336	1,771,088
販売費及び一般管理費	1,807,455	1,868,960
営業利益又は営業損失(△)	25,881	△97,871
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	429	565
受取手数料	1,057	955
助成金収入	400	1,700
補助金収入	6,242	6,242
その他	2,381	3,861
営業外収益合計	10,511	13,324
営業外費用		
支払利息	31,392	30,166
為替差損	199	4,365
その他	657	845
営業外費用合計	32,250	35,377
経常利益又は経常損失(△)	4,142	△119,924
特別損失		
固定資産売却損	—	128
特別損失合計	—	128
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	4,142	△120,052
法人税、住民税及び事業税	933	832
法人税等調整額	6,477	△21,990
法人税等合計	7,411	△21,158
四半期純損失(△)	△3,269	△98,894

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントはホビー関連品製造販売事業のみの単一であるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。